



## 「全校読書会」の記録 11月11日(木)LHR

全校読書会記録 2年生 「トイレ掃除」についてのコラムを読み、意見を出し合いました。

①花巻東高校野球部監督の考え方や2人のメジャーリーガーについて、どのように考えますか？  
・部内で1番上手い選手にトイレの掃除をさせ、謙虚さを持たせつ選手を成長させていくことはとてもいい考え方だと思いました。トイレ掃除であろうが何だろうが与えられた仕事に全力で取り組む姿勢は人としてすごいと思うし、その土台があって素晴らしいプレーヤーになれるのだと思いました。

・確かにトイレという場所は誰もが使い、目にするところなので、きれいにしているかしていないかによってその施設の質がわかります。なので、ピッチャーとしてマウンドに立つときに1番見られ、どれほど重要なポジションなのか実感させるためにトイレ掃除をさせていたのだと思いました。

②ローソン社長やイエローハット創業者の方々の考えについて、どのように考えますか？

・人に言うだけでなく、自ら行動することで部下のやる気を起こしていくのだと思いました。掃除の中で得られることがたくさんあるのだと思いました。仕事で成功するには小さいことの積み重ねと言うことが大事なのだと感じたので、自分も実践していくことを思いました。

・トイレ掃除は汚いイメージがあると思うのですが、ローソンの社長やイエローハットの創業者は「謙虚になれる」「気付く人になれる」とプラスの考え方もあると教えてくれました。ゴミ拾いなど、小さなことも地道に続けていくことで様々な考えを持つ人になれるのだと思いました。

③現在、掃除にどのように取り組んでいますか？また、今後どのように取り組みたいですか？

・見えるところがきれいになればいいと思って取り組んでいました。これからは見えるところだけでなく、細かいところにも目を配り、しっかり掃除したいと思います。

・今後は丁寧に掃除をして、きれいなトイレにしていきたい。このテキストを読んだ人からトイレ掃除をしっかり行えば、学校のトイレがきれいになり、先生や生徒など多くの人の気持ちが良くなると思います。



全校読書会記録 3年生 「社会人としての挨拶」についてのコラムを読み、意見を出し合いました。

①挨拶についての文章をどのように理解しましたか？

・挨拶は、ただ言うのではなく、相手に対して「心を開く、その人の心に近づく」という意味がきちんとあることを理解しました。また、挨拶することで感謝を伝えたり、コミュニケーションに繋がったり、印象のよさを与えられたりします。これらのことから、挨拶を行うことはメリットしかないなと思いました。  
・挨拶は、誰が見ても、すぐすがしくなるものだと解釈しました。私自身も、挨拶をされていやだと思ったことは一度もありません。挨拶することによって、相手がどのような気持ちになるのかがわかりましたし、挨拶について深く考えさせられました。

・以前、「挨拶」の漢字の意味を教えて頂いたことを思い出しました。心と心を結びつけ、より良い関係や雰囲気を作るためには、まず正しく元気な挨拶をし、目を合わせてきちんと伝えること。これらの重要性を再確認することができました。

・挨拶することで、多くのメリットがあることを理解しました。しかし、よくない挨拶をしてしまうと、自分と相手が互いによくない気分になってしまうこともあります。挨拶は、社会で生きていく中で最も大切なことなので、今後も元気な挨拶をすることを心掛けたいです。

・挨拶には、色々なパワーがあることがわかった。レジで会計をしている時に、お客様から一言いただけるとうれしいので、それも挨拶のパワーなんだなと思った。

②社会人としての挨拶はどうあるべきだと思いますか？

・挨拶は、礼儀であると共に、相手どうまくやつていくために絶対にしなければいけないものだと思います。自分は、相手と良好な関係ができるばいいなと思い、幼い頃からきちんと続けており、よかったと思います。

・挨拶は、コミュニケーションの第一歩であると思っています。人との信頼関係を築くきっかけだったり、1日の節目節目の大切な会話であったり、そこから仕事への意欲や協力する精神が生まれ、大きく育っていくと思うので、深い関係でも初対面であっても、挨拶をしていただと思います。

・誰に対しても平等に挨拶することが大事だと思った。友達に対してする明るく元気な挨拶というよりは、品のある落ち着いた挨拶をするべきだと思った。

・社会人にとって、挨拶は自分を表すものだと思います。常に会っている人には勿論、たまにしか会わない人に対しては、更に重要性があり、その挨拶で好印象を与えることができるということは、言葉の名刺のようなものだと感じました。

・社会人になって、お客様などにいいイメージを持ってもらえるように、明るく挨拶をしたいと思っています。その挨拶で、もい一度仕事をお願いしたいと持っていたりだと思うので、自分は笑顔で明るく挨拶をしたいと思います。

『えいやつ！と飛び出すあの瞬を愛してる』  
小山田咲子著 海鳥社

筆者の日常をつづったブログを一冊にまとめた本です。筆者は、音楽、写真、展示、演劇、旅、アルバイト、就職活動など、様々なことに取り組んでいました。日々の出来事を柔らかに語ったまま十二時間歩き続けたりと振り幅が大きく、ページをめくるたびに視点で語つたり、お笑いから街を骨折り始める文章力、溢れるエネルギーに圧倒されます。しかし、課題はギリギリまで始めず、人に会って疲れたり、本はそのまま机の上にならぬうちに活動的な告白もあります。しかし、筆者は、自分の立場だったどうしますか。また、あなたが大沢さんの立場だったらどうしますか。

・大沢さんの性格とボクシングという寡黙なスポーツの2つの意味で「沈黙」にしたと思った。たぶん自分が大沢さんだったら青木を殴ってしまうだろうが、その後に青木に謝れるようにしたい。

E 1 「チヨ子」

①この本を読んで一番心に残ったこと  
・人にはそれぞれ心の支えがある。それは自分が一番大切にした物だということ。世の中にある悪に憑かれてしまう危険が誰にたってある。それでもほとんどの人がそんな羽目にならないのは、何かを大切にしたいという思いや好きになった時の想い出で守られているから、というところが一番心に残った。

②「チヨ子」が伝えたかったことは何でしょうか。

・「幼い頃に大切に扱ってくれてありがとう」と伝えたかったのだと思いました。

・何かを大切にした思い出や、何かを大好きになった思い出がないと、簡単に悪い物に憑かれてしまうということではないでしょうか。

C 1 「さがしもの」

①この本を読んで一番心に残ったこと  
・おばあちゃんが言い残した「出来事より考えの方がこわい」というところが一番印象的だった。人は実際に起こることの何倍かの状況を勝手に想像して、後日それを後悔することも多いのではないでしょうか。だから、おばあちゃん

で知られている「野比のび太」という名前も日本

に対するイメージを皆さんもつ

てていることでしょう。

・勉強が嫌いでテストで悪い点ダケ

・家のお手伝いもせずにぐうたけ

を億劫に感じるときもあります。しかし、その外側にまだ見たことがあります。この本はそのことを再確認させてくれます。世界を優しく広げてくれます。

・世界が少しおかしい勇気が必要ですが、それには、実はの中が好きなところもあります。

・人にも面白いところがあります。

・とにかく、自分の立場で行動しますとき、安心の

段階で、筆者の中が好きなところもあります。

・とにかく、自分の立場で行動しますとき、安心の

段階で、筆者の中が好きなところもあります。</p